

平成31年度 神奈川県立横浜国際高等学校 指導計画 (予定)

教科・科目	音楽SL	学年	2, 3	教科書	「いちばん親切な楽典入門」轟千尋 「アルファベットの引く6カ国語音楽用語辞典」音楽之友社 「ファンダメンタルな音楽分析入門」 など
		単位数	3, 3	副教材	

学習目標	1. 生涯にわたって芸術とのかかわりを楽しむ 2. 芸術の知識と振り返りの習慣をもつ批判的な立場から芸術とかかわる人となる 3. 芸術の動的で変化し続ける特性を理解する 4. 時間、場所および文化を超えた芸術の多様性を探究し、その価値を認める 5. 自信をもつ的確に考えを表現する 6. 認識および分析のためのスキルを培う															
学習方法	さまざまな時代、場所、文化の音楽に取り組む。適切な音楽用語を使用し批判的に音楽を評価し、そのために比較分析の技法を磨く。音楽を作ることや演奏することを個人的に、協働的に創意工夫しながら学ぶ。時間をかけて、自分の課題の成果を継続的に振り返るための思考力を磨く。															
学習評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価の観点</th> <th>科目の評価の観点の趣旨</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>知識と理解</td> <td>1) 音楽的要素 2) 音楽的構成 3) 音楽用語 4) 音楽的文脈</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>比較と分析</td> <td>1) 音楽文化と実例と関連性 2) 音楽的要素の分析と比較 3) 音楽用語 4) 研究資料のまとめと提示方法 5) 全体印象</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>実習とパフォーマンス</td> <td>1) プログラムの選択 2) 技術的習熟度 3) 様式の理解 4) 表現意図</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>創意工夫と振り返り</td> <td>1) 音楽的要素と展開 2) 音楽的秩序 3) 声や楽器の特質に対する理解 4)-1 記譜法 4)-2 音質 4)-3 即興性 5) 印象 6) 振り返り(リフレクション)・ポートフォリオ</td> </tr> </tbody> </table>	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨	a	知識と理解	1) 音楽的要素 2) 音楽的構成 3) 音楽用語 4) 音楽的文脈	b	比較と分析	1) 音楽文化と実例と関連性 2) 音楽的要素の分析と比較 3) 音楽用語 4) 研究資料のまとめと提示方法 5) 全体印象	c	実習とパフォーマンス	1) プログラムの選択 2) 技術的習熟度 3) 様式の理解 4) 表現意図	d	創意工夫と振り返り	1) 音楽的要素と展開 2) 音楽的秩序 3) 声や楽器の特質に対する理解 4)-1 記譜法 4)-2 音質 4)-3 即興性 5) 印象 6) 振り返り(リフレクション)・ポートフォリオ
	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨													
	a	知識と理解	1) 音楽的要素 2) 音楽的構成 3) 音楽用語 4) 音楽的文脈													
	b	比較と分析	1) 音楽文化と実例と関連性 2) 音楽的要素の分析と比較 3) 音楽用語 4) 研究資料のまとめと提示方法 5) 全体印象													
	c	実習とパフォーマンス	1) プログラムの選択 2) 技術的習熟度 3) 様式の理解 4) 表現意図													
d	創意工夫と振り返り	1) 音楽的要素と展開 2) 音楽的秩序 3) 声や楽器の特質に対する理解 4)-1 記譜法 4)-2 音質 4)-3 即興性 5) 印象 6) 振り返り(リフレクション)・ポートフォリオ														

内容のまとめ	時数	単元(題材)	評価方法
授業概要 音楽的要素の基礎知識 楽曲分析 ソルフェージュ 西洋芸術音楽史Ⅰ 西洋芸術音楽史Ⅱ 世界音楽Ⅰ 実技	32	IB全般、授業の進め方、教材、評価の説明 構造・リズム・和音・テクスチャ・強弱・調性・音色・音の種類・メロディなど A-B-A形式の理解「ぶんぶんぶん」 ソルフェージュ(聴音・新曲視唱・記譜法) 1. 中世: グレゴリア聖歌「キリエエレイソン」 2. ルネサンス: モンテヴェルディ「オルフェオ」 1. 日本「声明」「雅楽」「沖縄音楽」 2. 中国「京劇」 3. インドネシア「ガムラン」 レッスン	パフォーマンステスト(独奏や重奏)年間を通して4回クラスでの演奏を求める。異なる音楽文化から共通する部分を分析する。
西洋芸術音楽史Ⅲ 西洋芸術音楽史Ⅳ 世界音楽Ⅱ 実技	18	3. バロック: ヴィヴァルディ「四季」 J.S.バッハ: 「G線上のアリア」 「平均律集より第1巻第1番」 4. 古典派: ハイドン「交響曲第94番」 モーツァルト「きらきら星変奏曲」 ベートーベン「ピアノソナタ第14番月光」「交響曲第5番運命」 4. モンゴル「万馬の轟」 5. 「Raag Khamaj」 6. 「サムルノリ」 第1回実技試験	
西洋芸術音楽史Ⅴ 世界音楽Ⅲ 実技	17	5. ロマン派: ショパン「練習曲」など シューマン「子供の情景」 サン・サーンス「動物の謝肉祭」 ドビュッシー「月の光」 など ラベル「ボレロ」 7. スウェーデン「クラヤ」 8. イタリア「サンタルチア」 9. フランス「枯れ葉」 10. ハンガリー「チャルダシュ」 第2回実技試験	

(参考様式)

西洋芸術音楽史VI 世界音楽IV 音楽学的比較研究 (MLI) 実技	17	6. 新古典派:ストラビンスキー「春の祭典」 7. 表現主義:マーラー「交響曲第5番」 8. 12技法:シェーンベルグ「月に惹かれたピエロ」 11. アメリカ「カントリー」 12. ペルー「コンドルは飛んでいく」 企画書提出 レッスン	パフォーマンステスト (独奏や重奏) 年間を通して4回クラス での演奏を求める。 異なる音楽文化から共 通する部分を分析す る。
西洋芸術音楽史VII 世界音楽V 音楽学的比較研究 (MLI) 実技	17	9. 20世紀音楽:ショスタコヴィッチ「交響曲第5番」 スコット・ジョブリン「エンタティナー」 1ルイ・アームストロング「なんて素晴らしき世界」 13: アフリカ「ジャンベ」「サクリドゥマンフラ」「フォリ」 内容インタビュー 第3回実技試験	
西洋芸術音楽史VIII 世界音楽VI ジャズ・ポップスI 音楽学的比較研究 (MLI) 実技	12	10. 21世紀音楽(20世紀後半を含む) ザ・ビートルズ「エレノア・リグビー」 キーレン「ウィーウィル ロックユー」 マイケルジャクソン「マンインザミラー」 レディガガ「ジュダ」 14. 中近東:イラン伝統音楽、エジプト「ザ・ナイル」 ジャズ音階、ジャズ基礎理論 初稿提出(4月中旬) レッスン	
外部評価試験準備I 音楽学的比較研究 (MLI) 実技	17	音楽分析:西洋芸術音楽史、世界音楽、ジャズ・ポップス 最終稿提出(6月下旬) レッスン	
外部評価試験準備II	4	指定課題	
模擬試験	5	リスニング試験	
実技試験	8	リサイタル形式の試験	
外部評価試験復習	10	指定課題および音楽分析:西洋芸術音楽史、世界音楽、ジャズ・ポップス	